



落二中だより

令和5年10月27日
第7号
新宿区立落合第二中学校

いつまでも心に残る赤土祭

校長 小杉 英夫

10月21日(土)に落合二中秋恒例の赤土祭が行われました。スローガンが、「笑顔と感動あふれる赤土祭 ～咲かせよう一人一人の個性の花～」でしたが、まさに笑顔や感動があり、個性が発揮された赤土祭だったと思います。

赤土祭のすばらしさの一つに、学年が上がるごとに合唱も弁論もレベルが上がっていくことが挙げられるでしょう。先輩の背中を見て次の年の自分たちを奮起させるということが、学校の伝統行事として受け継がれていく力になります。特に本年度は、昨年度に久々に再開された赤土祭で、当時の3年生が入学以来、初めて経験する赤土祭というなかで、立派な合唱を披露したことが、後輩として受け継いだ今の3年生にも伝わったのではないのでしょうか。そして今年の3年生による完成度の高い合唱は、それを聞いていた1,2年生の心に残るものだったのではないかと思います。

閉会式でも話しましたが、私は何年も学級担任をしてきましたので、合唱コンクールの思い出もいろいろあります。今はあまり歌われなくなっていますが、例えば「親知らず子知らず」「聞こえる」「モルダウ」といった曲、もしかしたら保護者の皆さんが中学生だったころに歌っていたかもしれませんね。こういった曲を聴く機会があると、その時の生徒たちの顔が思い出され、当時のそのクラスのことなどを思い出します。でもこれはきっと生徒たち同士でも同じなのではないでしょうか。卒業して、大人になって、何かの折にこのとき歌った合唱曲を聴くことがあれば、練習の思い出やステージに立った時の緊張感とともに、その他の、クラスでの様々な思い出がよみがえってくるのではないかと思います。

あらためまして、生徒の皆さん、よく頑張りました。

職場体験（2年生）（担当主任教諭）

2年生は、8月30日から9月1日まで職場体験学習を行いました。今年度はコロナ禍の影響も薄れ、飲食関係や保育も含めた多様な業種の中から41ヶ所の事業所に体験をさせていただくことができました。

3日間の体験を終えて帰校した生徒たちは、貴重な体験をさせてもらったことへの満足感や、無事に3日間をやり遂げた充実感に溢れた様子でした。

現在は事後学習として、職場体験で学んだことを新聞にまとめる学習に取り組んでいます。新聞は3月の展覧会に出展する予定ですので是非ご覧ください。

最後になりますが、ご協力いただきました事業所の皆様にあらためて感謝申し上げます。



生徒総会（担当教諭）

10月10日(火)に、令和5年度生徒総会を実施しました。この日のために、夏休み明けから各委員会で活動方針を計画したり、各クラスで学級討議を行ったりして、生徒全員が多くの準備を重ねてきました。

生徒会役員も各専門委員長も、3年生から2年生へとバトンタッチして迎えた生徒総会でしたが、それぞれが堂々としており、中堅学年としての頼もしさを感じました。

生徒会・各委員会の活動方針が無事に承認されたので、10月から本格的に後期の生徒会活動が動き出しました。新しいメンバーと協力しながら、よりよい落二中を作りあげてほしいと思います。



各専門委員長と議長団

赤土祭特集

赤土祭主担当（主幹教諭・音楽科）

今年度はプログラムに英語スピーチを加え、来賓・保護者の皆様等にも参観していただきながら、無事、赤土祭を終えることができました。ご参観くださった皆様、ありがとうございました。いただいた多くのあたたかい拍手は、生徒たちにとって大きな励みになったことと思います。また、特に合唱においては、マスクを外して歌うことに慣れない中でしたが、生徒たちは運動会で培ったクラスの団結力を生かし、実行委員を中心に練習に取り組みました。本番、どのクラスもこれまでの練習の成果を出し切ろうという気持ちが伝わる演奏で、それぞれクラスの色を出すことができました。

当日の概要

弁論大会 (7人の弁士による)	1 A 「苦手だったものが好きに変わったとき」 優良 1 B 「給食について」 優良 2 B 「挑戦と諦め」 優良 2 C 「すぐそこに」 優良 3 A 「“今”を懸命に生きる ~六年前の日記が教えてくれたこと~」 最優秀 3 A 「自分を知ること」 優秀 3 C 「差別と区別」 優良
英語スピーチ	3 C 「Edo's Culture for Nature」 ★
合唱コンクール (1年)	A組 この星に生まれて B組 My Own Road-僕が創る明日- C組 HEIWA の鐘 ⑤ D組 地球星歌~笑顔のために~
合唱コンクール (2年)	⑤ A組 ふるさと B組 いのちの歌 C組 次の空へ
合唱コンクール (3年)	A組 栄光の架橋 B組 遙か ⑤ C組 手紙~拝啓 十五の君へ~

1年生の取組（1学年主任）

1年生は初めての赤土祭でした。合唱の練習の仕方も分からない中での取組でした。学年練習では、恥ずかしさもあり、声が出ないクラスもありました。赤土祭実行委員を中心に、クラスでの練習を重ねていく中で、声量が上がり抑揚をつけられるようになり、赤土祭当日にはどのクラスも素晴らしい合唱でした。感動をありがとう。来年はさらにいい合唱を期待しています。

2年生の取組（2学年主任）

2年生になり、より深いテーマの弁論でした。聞いている私達も自分の経験と重ねたり、共感したり、新たな知識を学んだり、心に響くものがあつたと思います。合唱コンクールでは、それぞれの役割を精一杯果たそうとするみんなの心が表れていました。勝ち負けが付きましたが、何よりも鑑賞する姿勢や、仲間の活躍をたたえる姿は本当に素晴らしく、賞状の出ないところでゴールド賞を2年生みんなに贈りたいです。

3年生の取組（3学年主任）

最高学年として迎えた赤土祭。どのクラスも金賞を目標にし、意欲的に練習してきました。練習で上手いかわないことがあっても、批判的にならず、建設的に練習を重ねて、各クラスの色が良く出た歌を作り上げてくれました。舞台上で一生懸命にやってきたことを出し切ろうとする姿に、「最高学年」らしさを感じました。大事に作り上げた歌のこと、ずっと覚えていてもらいたいです。